

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照）

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんセット	S96 -△△
ロングベルト	BB760K01N-△△
ハンドルベルト	BB760K02N-△△

△△表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の色柄までご指定願います。
（底面シールに表示）
<表示例> SD-HA10-{:BB:} ←色柄

- せんセットは消耗品です。
1年を目安にご確認ください。
- せんセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカポトル シリーズ

■ お手入れにはピカポトルシリーズをおすすめいたします。

商品名 (ピカポトルシリーズ)		品番
ステンレスポトル用	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
洗浄剤	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ポトル用スポンジ		MB-AA01

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社



保冷専用 家庭用

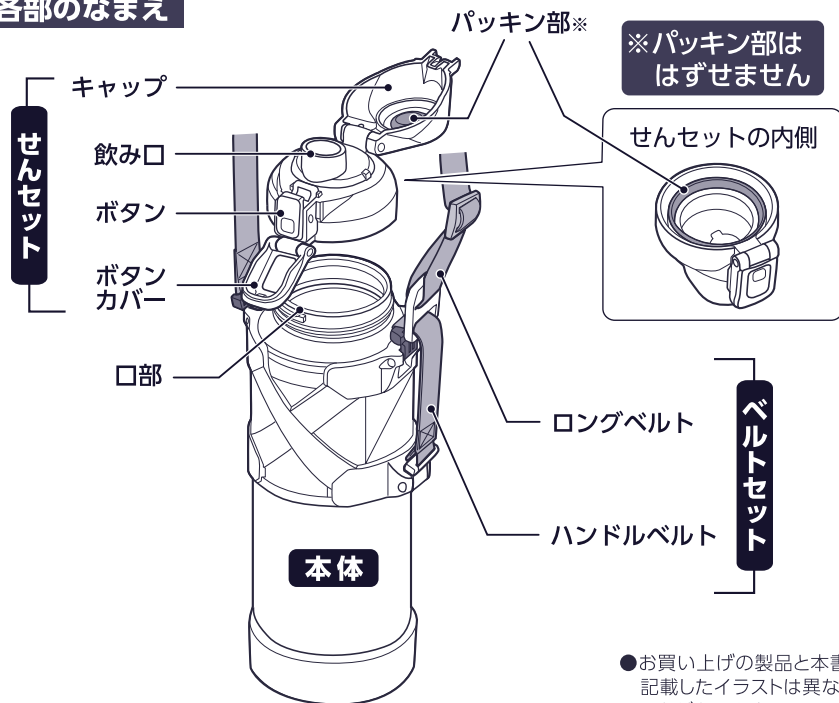
取扱説明書

ステンレス クールポトル
SD-H 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

- ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



必ずお守りください

●ご使用になるときは、飲み物の変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために、次のことは必ずお守りください。

乳幼児のいたずらには十分注意する
けがなどの恐れがあります。

真空層の内部から水の音がする場合は使用しない
内部の水がしみ出た場合、飲んで体調不良を起こす恐れがあります。



熱い飲み物は絶対に入れない
やけどの恐れがあります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけどの恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

ベルトセットを首に掛けたまま遊ばない。
また、周囲のものに引っ掛けないよう注意する
窒息の恐れがあります。

ベルトセットを使用するときは、ベルトセットが素肌に直接あたらないようにする
肌にこすれて、けがの恐れがあります。

ベルトセットを持って振り回さない
けがの恐れがあります。
また、破損の原因になります。

ベルトセットに破れ・ほつれなどがある場合は使用しない
破れ・ほつれの箇所によっては、製品が落下し、けがの恐れがあります。

ベルトセットは確実につけて使用する
製品が落下し、けがの恐れがあります。

自動車走行中は飲まない
車内・衣類などを汚す原因になります。
また、運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

飲み物の保冷以外に使用しない
冷たい飲み物を入れての保冷を目的としたものです。

せんセット・キャップ・ボタンカバーを持って運んだり、振り回さない
指をはさんだり、落としてけがの恐れがあります。
また、キャップ・ボタンカバーの破損の原因になります。

改造・分解修理はしない
故障・事故の恐れがあります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

直火(ガス台など)・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に乗せない
火災・故障の恐れがあります。

次の物は絶対に入れない

●**ドライアイス・炭酸飲料など**

製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する恐れがあります。

●**みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**

本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保冷性能が低下する原因になります。

●**牛乳・乳飲料・果汁など**

成分が腐敗することがあります。
また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する恐れがあります。

●**果肉・お茶の葉など**

詰まる、漏れるなど故障の原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗の原因になります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。

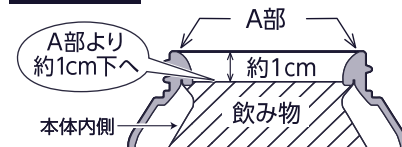
ご注意とお願い

製品専用の部品以外はつけない
漏れ・故障・汚れの原因になります。

せんセットは確実につけて使用する。また、使用後はキャップ・ボタンカバーを閉める
漏れて衣類・バッグなどを汚す原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



せんセットのパッキン部ははずせないため、無理に引っ張らない
損傷・はずれかけた状態のときは使用しない
(P.10「部品の交換・購入について」参照)
漏れの原因になります。

飲み口を噛まない
変形して漏れる原因になります。

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保冷性能が低下する原因になります。

使用後は必ずせんセットをきれいに洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。
また、飲み物が漏れる原因になります。

せんセットをつけたまま飲み物を入れない
あふれる原因になります。

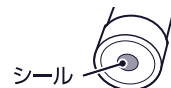
使用後はすぐに本体内側をよく洗う。
特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体外側(口部)・せんセットをよく洗う
使用後放置しておく、さび・穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

お手入れの際は次のことを守ること
●**塩素系漂白剤は使用しない**
さび・穴あきなどの故障の原因になります。
●**煮沸はしない。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しない**
傷・さび・変形など故障の原因になります。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障や漏れの原因になります。

本体外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない
さび・穴あきなど故障の原因になります。



缶・びんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。

この製品は直飲みを目的としています。
注ぐと飛び散る原因になります。

バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を縦にして置いてください。



湿度が高いときに冷たい飲み物を入れると、せんセットに水滴がつく場合があります。
バッグなどには縦に入れてください。

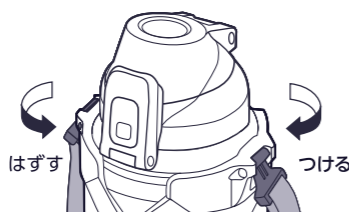
使い方

- ご使用前に本体・せんセットを、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- 破損の原因になるため、せんセットはキャップが開いた状態で、つけはずしをしないでください。

1 ①本体からせんセットをはずし、飲み物を入れる

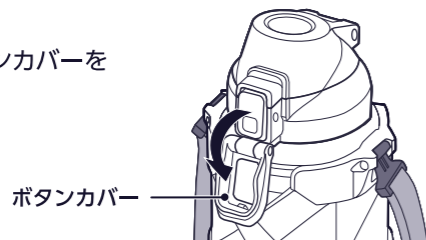
②せんセットをつける

- キャップを閉じ、ボタンカバーを閉めた状態で行ってください。
- せんセットは本体を立てた状態で、確実につけてください。



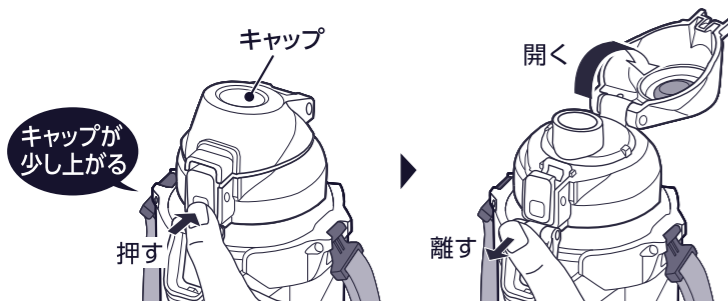
2 ボタンカバーを開ける

製品を立てた状態で、ボタンカバーを矢印の方向に開ける



3 キャップを開けて飲み物を飲む

ボタンを押して、指を離すとキャップが開きます。

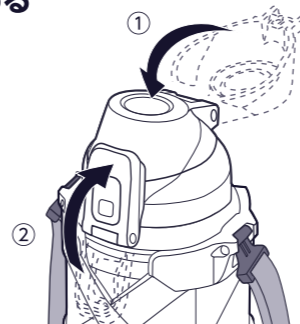


使い方 つづき

4 キャップを閉めてボタンカバーを閉める

- ①製品を立てた状態で、キャップをカチッと音がするまで確実に閉める
- ②ボタンカバーをカチッと音がするまで確実に閉める

- キャップを開けたまま放置しないでください。
- 飲み物を飲んだあとは、製品を立てた状態でキャップを閉めてください。



ベルトセットについて

ベルトセットの使い方

■ショルダーモード

肩から下げるときに、ベルトセットをつけて使用してください。(P.6、7 参照)



■ハンドルモード

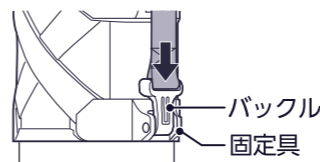
手で持ち運ぶときに、ハンドルベルトをつけて使用してください。(P.6、8 参照)



ベルトセットのはずし方

本体からバックルをはずす

バックル(3箇所)を立てた状態で、バックルの上側を矢印の方向に押さえ、本体の固定具からはずす

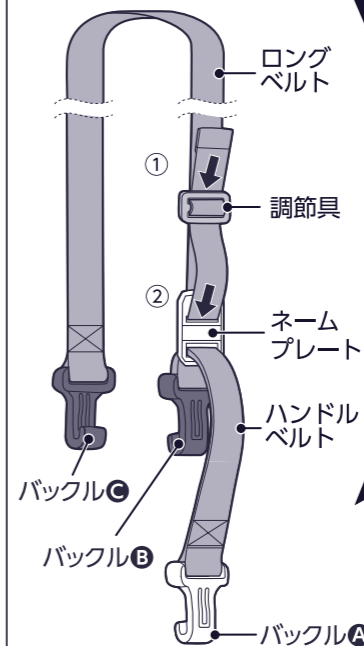


ベルトセットについて つづき

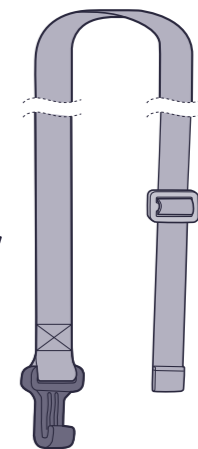
ベルトセットの分解方法

- ①ロングベルトを矢印の方向に押し出し、調節具からははずす
- ②ロングベルトをネームプレートからははずし、ハンドルベルトと分解する

ベルトセット

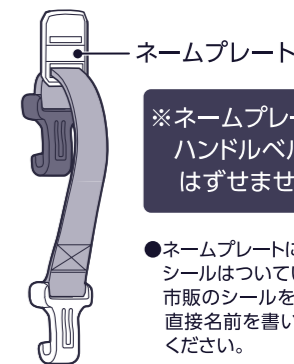


ロングベルト



- 調節具は、ロングベルトをネームプレートからははずした状態で引っ張ると簡単にはずれます。なくさないように注意してください。

ハンドルベルト



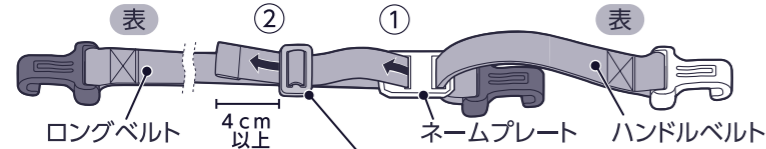
※ネームプレートはハンドルベルトからははずせません

- ネームプレートには、シールはついていません。市販のシールを貼ったり、直接名前を書いてご使用ください。

ベルトセットについて つづき

ベルトセットの組立方法

- ①ロングベルトをネームプレートに通す
- ②ロングベルトを調節具に通し、矢印の方向に押し出す



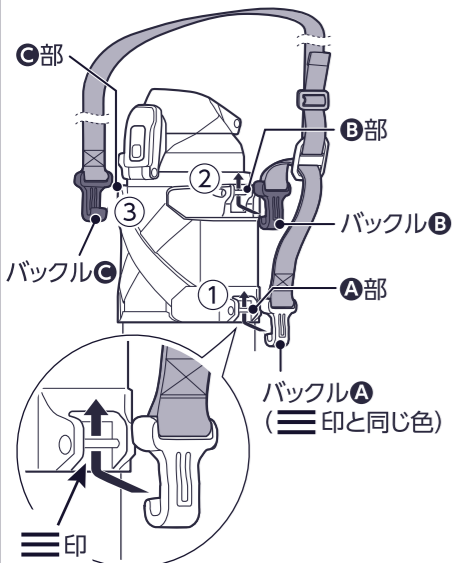
- ロングベルトの先端は調節具から4cm以上出してください。短すぎると調節具からロングベルトがはずれ、製品が落下する原因になります。



- ベルトセットの各部品は表裏があります。組み立てる場合には向きに注意してつけてください。

ベルトセットのつけ方

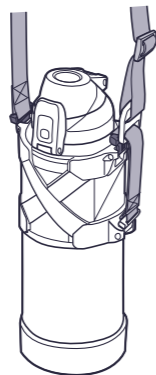
■ショルダーモード (ベルトセットを使います)



- ①本体のA部にバックルA (≡印と同じ色) を、下側からつける
- ②本体のB部にバックルBを、下側からつける
- ③本体のC部にバックルCを、下側からつける

- バックルはカチッと音がするまで、確実につける

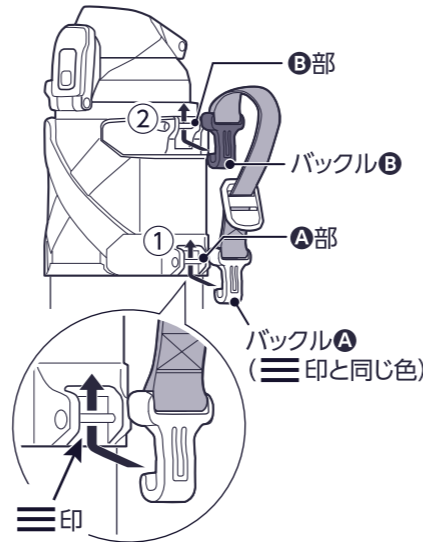
完成図



ベルトセットについて つづき

ハンドルベルトのつけ方

■ハンドルモード (ハンドルベルトを使います)

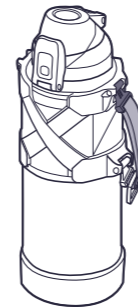


- ①本体のA部にバックルA (≡印と同じ色) を、下側からつける

- ②本体のB部にバックルBを、下側からつける

- バックルはカチッと音がするまで、確実につける

完成図



お手入れ ●におい・汚れの付着、カビ発生を防止、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体	<ol style="list-style-type: none"> ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる <ul style="list-style-type: none"> ●本体内側は、フッ素樹脂コーティングを傷つけないように、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。(別売品) (P.10 参照)
せんセット	<ol style="list-style-type: none"> ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる <ul style="list-style-type: none"> ●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
ベルトセット	柔らかな布をぬるま湯に浸し、固く絞ってからふく

お手入れ つづき

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。製品が損傷する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットをつけずに30分～1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。(P.8、9「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにごびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (P.10 参照)
●「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」を使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン部が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.8、9「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.3「飲み物の位置」参照)
飲み物や本体内側・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・パッキン部に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(P.8、9「お手入れ」参照)
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていませんか。	十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷しておくとお保冷に効果的です。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	